



## 一ぶっかつのカイレン #2

新幹線変形ロボ  
Eureka Seven  
THE ANIMATION

おおみやしほ イーシックス イーセブン  
大宮支部で E6とE7のしゅうりが おこなわれている。

「オレのたいせつなE6を イーシックス こんな目にあわせやがって……」

「つぎはぜったいに かちましよう……!」

そのさぎょうを見つめるハナビとタイジュが くやしそうにつぶやく。

「なあ、アプト! ゼットがつたい パーフェクトZ合体って いったよな?」

ハナビのぎもんに アプトがこたえる。

「ああ。いままでのZ合体に ゼットがつたい さらにつよさをくわえた あたらしいシステムだ。

ザイライナーも しゅ 2つの車りようをつかう。うでとあしに がつたい 合体するんだ」

「それが ゼットがつたい パーフェクトZ合体ですか……!」

「すげえ!」

タイジュとハナビが め こうぶんぎみに目をかがやかせる。

「おれもすこしだが ゼットがつたい パーフェクトZ合体のせっけいを て 手つだうことができた」

アプトはうれしそうに はなしをつづけた。

そして にほん シンはいま 日本にいない。

ゆめをかなえるために だ メキシコへと たび立っているのだ。

「あいつがないぶん にほん おれたちががんばらないとな」

「ああ! にほん 日本のへいわとあんぜんは——」

「自分たちで しゅん まもりましよう!」

アプトとハナビとタイジュは あ グータッチで しょうりをちかい合うのだった。

つづく